



東小だより

芦屋町立芦屋東小学校
校長 吉川 亨
令和 8 年 3 月 23 日

□ 巣立ちの春 — 卒業・修了を祝って

3月17日(火)、第52回卒業証書授与式が厳かに行われ、37名の児童が東小を巣立っていきました。これまで東小をより良い学校にしようと、常に先頭に立って行動し、学校のヒーローとして大活躍してくれた子どもたちです。

式には、5年生が在校生代表として出席し、卒業生に向けて堂々とした姿を見せてくれました。その姿からは、次年度の東小を担う頼もしさが感じられました。

明日24日(火)は、1~5年生の修了式です。今年度、子どもたちは東小の合言葉「み・ど・り」を意識しながら、日々の学習や生活に取り組んできました。

自ら進んで学ぼうとする姿、相手を思いやり「どうぞ」と声をかけ合う姿、そして心も体も大きく成長しようと努力する姿が、学校のあちこちで見られました。

卒業生・在校生170名一人ひとりの頑張りに、心から「おめでとう」を贈ります。



□ 地域とともに育つ東小 — 感謝の気持ちを未来へつなぐ

3月4日(水)、地域の皆様やボランティアの方々をお招きし、1年間のご支援に感謝の気持ちを伝える「感謝の会」を開催しました。

読み聞かせで子どもたちの心を豊かにしてくださった方、毎朝横断歩道などで登下校を見守り、安全に通えるよう支えてくださった方、元気なあいさつができるよう声をかけてくださった方、そして学校行事にご協力いただいた方々。

こうした温かい支えに対して、子どもたちは言葉や手紙で丁寧に感謝の気持ちを伝えました。

当日は、短い時間ではありましたが、地域の方々と子どもたちが直接交流する場面もあり、一人ひとりが自分の言葉で「ありがとう」を届けることができました。

そのたびに地域の皆様の表情には自然と笑顔が広がり、体育館全体がやわらかな空気に包まれました。子どもたちの素直な気持ちと、地域の皆様の温かいまなざしが響き合う、心温まるひとときとなりました。

地域の皆様のご指導とご支援のおかげで、子どもたちは毎日元気に登校し、安心して学習や生活に取り組むことができました。本当にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

